

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
柔道整復科											
医学史											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	宮本 功三			実務 経験	有	職種	柔道整復師				
授業概要											
外傷予防の観点から現代の柔道整復術の歩みを柔術の上に構築されたもの、また「武道」の伝統と精神の上に構築された医学であることを学びます。											
到達目標											
将来医療従事者を目指していくなかで、医学の現状と社会的な役割を理解していくことを目的としている。医療とは何か、そして柔道整復術とは何かを充分に理解することを目標にしている。柔道整復術の歴史は古く、武道、特に柔術から発展した柔道と結びつくことで、柔道と柔道整復術を相互に関連付けをしていながら将来医療の社会に求められる柔道整復師となるために必要な知識を理解することを目標にしている。											
授業方法											
柔道整復術および柔道整復師の沿革を理解し、柔道についての歴史、礼法、審判規定などを理解する。柔道整復師と柔道、柔道整復術の現代的意義を理解する。											
成績評価方法											
試験と課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
医療人としてのキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度等には厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。社会の動きや学生の状況等を概説するので、自分でも情報を収集し、起こっている事象の原因や今後の推移について考えること。ただし授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
教科書（柔道の資料 柔道整復理論 -社団法人 全国柔道整復学校協会 監修-）に準拠する。											
回数	授業計画										
第1回	医療の起源と発展 柔道整復の基本理念の成立について理解する										
第2回	江戸時代接骨術への影響～明治時代について理解する										
第3回	柔道整復術の公認 柔道整復師法の成立について理解する										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
柔道整復科	
医学史	
第4回	柔道整復師法の大改正について理解する
第5回	柔道整復術の現代的意義について理解する
第6回	柔道整復の業務範囲と柔道整復術について理解する
第7回	柔道整復師としての心得と職業倫理についてを理解する
第8回	1回から7回の振り返り
第9回	柔道整復師と柔道① 接骨術と柔道の教授について理解する
第10回	柔道整復師と柔道② 柔道の技、構え方などの体技について理解する
第11回	柔道整復師と柔道③ 武道としての柔道について理解する
第12回	柔道整復師と柔道④ 活法と殺法について理解する
第13回	柔道整復師と柔道⑤ 柔道整復術の特異性について理解する
第14回	9回から13回の振り返り
第15回	半期の総括